Clusters Passing Filterを最適化するには

イルミナ株式会社 テクニカルアプリケーションサイエンティスト



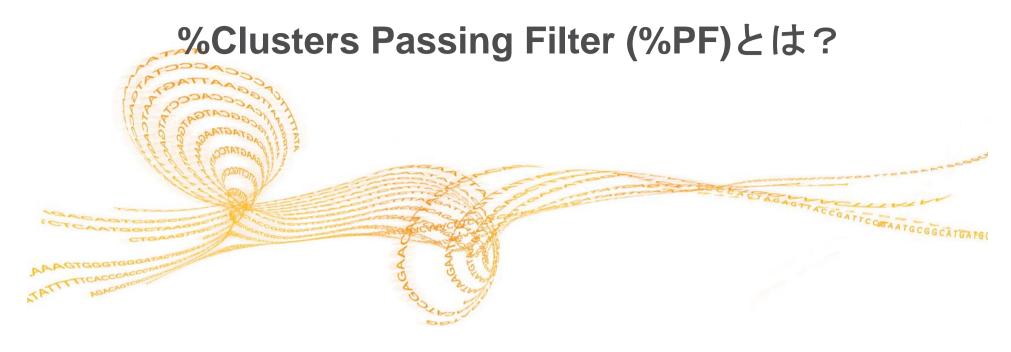
© 2012 Illumina, Inc. All rights reserved.

Illumina, illuminaDx, BaseSpace, BeadArray, BeadXpress, cBot, CSPro, DASL, DesignStudio, Eco, GAllx, Genetic Energy, Genome Analyzer, GenomeStudio, GoldenGate, HiScan, HiSeq, Infinium, iSelect, MiSeq, Nextera, Sentrix, SeqMonitor, Solexa, TruSeq, VeraCode, the pumpkin orange color, and the Genetic Energy streaming bases design are trademarks or registered trademarks of Illumina, Inc. All other brands and names contained herein are the property of their respective owners.

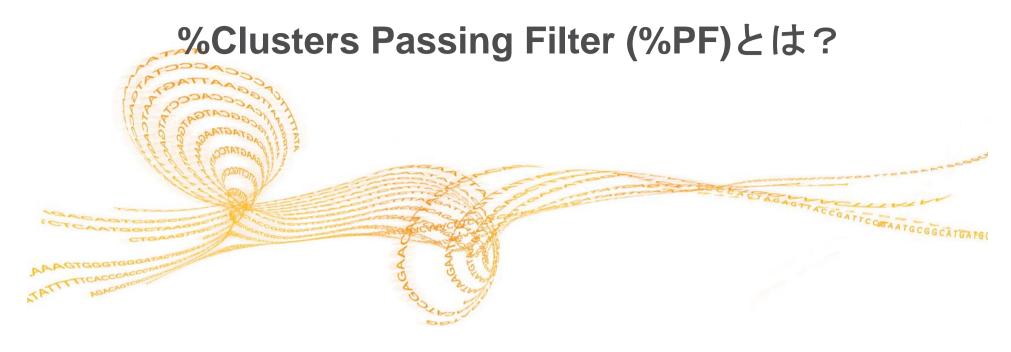




- 1)%Cluster Passing Filter (%PF) の定義
- 2) %PFがシーケンスランにおいて何を意味するのか
- 3)%PFをどのように最適化するか



- ▶ %Clusters Passing Filter (%PF)の定義
- ▶ どのくらいの %PFが得られるのか
- ▶ %PFが低くなる主な原因とその診断方法
- ▶ %PFを最適化するには



- ▶ %Clusters Passing Filter (%PF)の定義
- ▶ どのくらいの %PFが得られるのか
- ▶ %PFが低くなる主な原因とその診断方法
- ▶ %PFを最適化するには

%Clusters Passing Filter (%PF)とは?

clusters PF

%PF =
$$\frac{}{}$$
 x100

Density (k/mm²)

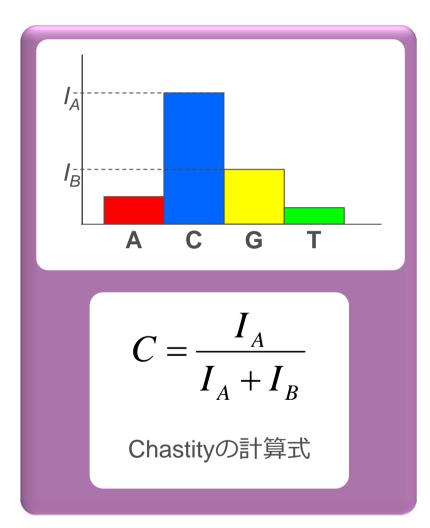
Read 1					
Lane	Tiles	Density (K/mm2)	Cluster PF (%)		
1	96	530 +/- 71	95.09 +/- 1.12		
2	96	734 +/- 89	91.90 +/- 1.74		
3	96	135 +/- 131	12.38 +/- 23.85		
4	96	44 +/- 5	0.00 +/- 0.00		
5	96	228 +/- 32	89.58 +/- 1.37		
6	96	399 +/- 28	69.94 +/- 21.36		
7	96	352 +/- 36	82.49 +/- 2.33		
8	96	39 +/- 8	0.00 +/- 0.00		

Screenshot from SAV Summary tab



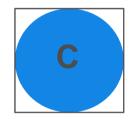
Quality Filter *The Chastity Filter*

Chastity Filtering はクラスターの「純度」 を示す指標

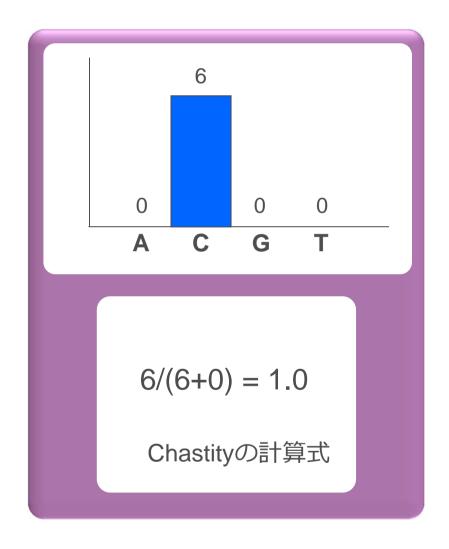


Quality Filter *The Chastity Filter*

Cluster signal

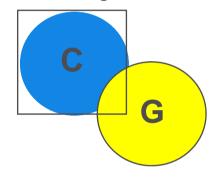


Cのシグナルのみ Chastity = 1 純度が高いシグナル

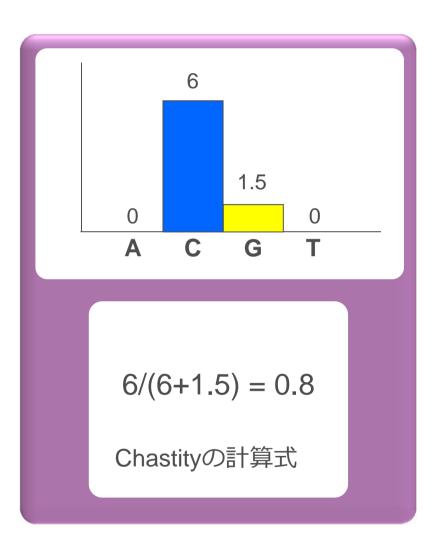


Quality Filter *The Chastity Filter*

Cluster signal



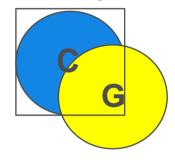
重なるClusterからのシグナルを拾うが、 Chastityは0.8でありまだ当該クラス ターのBase Callに影響を及ぼさない



Quality Filter

The Chastity Filter

Cluster signal



十分にクラスターが重なってしまうと、 クラスターのシグナルがどの塩基由来で あるか判別できない。

そこで25サイクルまでに、右の表にあるようにChastityの値が0.6以下のサイクルが2つ以上あった場合、Filterを通さない。



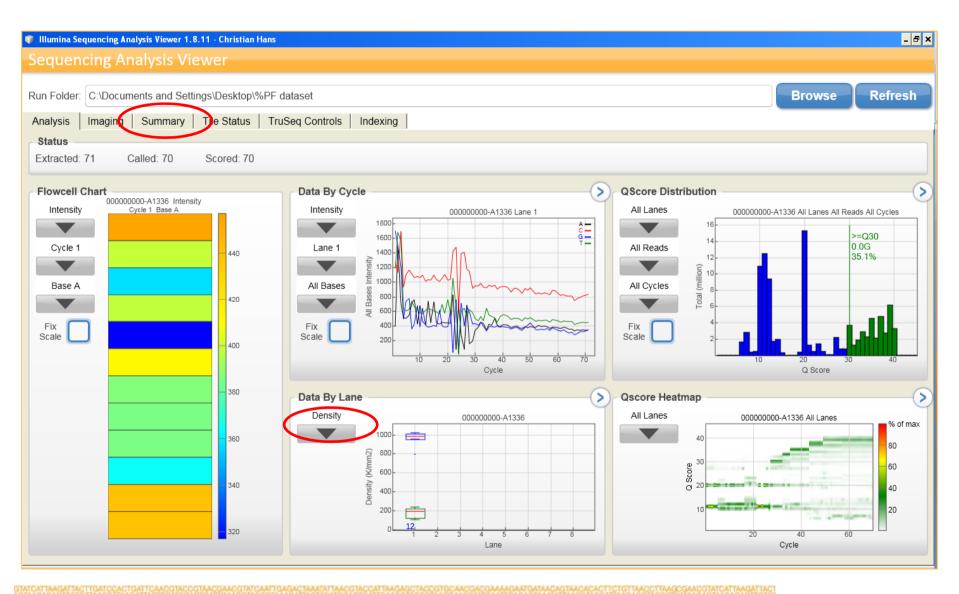
%Clusters Passing Filter (%PF)がシーケンスランにおいて何を意味するのか?

cluster PF
%PF =
$$\frac{(x100)^*}{\text{Density (k/mm}^2)}$$

○ ラン全体の質の1つの指標となる○ %PF大 = データアウトプットが増加

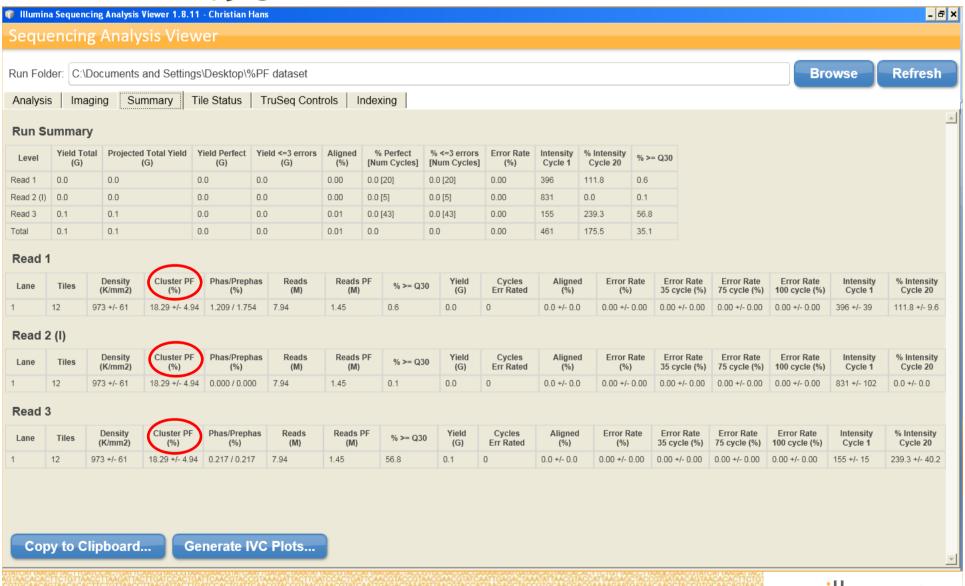
Read 1					
Lane	Tiles	Density (K/mm2)	Cluster PF (%)		
1	96	530 +/- 71	95.09 +/- 1.12		
2	96	734 +/- 89	91.90 +/- 1.74		
3	96	135 +/- 131	12.38 +/- 23.85		
4	96	44 +/- 5	0.00 +/- 0.00		
5	96	228 +/- 32	89.58 +/- 1.37		
6	96	399 +/- 28	69.94 +/- 21.36		
7	96	352 +/- 36	82.49 +/- 2.33		
8	96	39 +/- 8	0.00 +/- 0.00		

どうすれば%Clusters Passing Filterを知ることができるか? Sequencing Analysis Viewer (SAV)



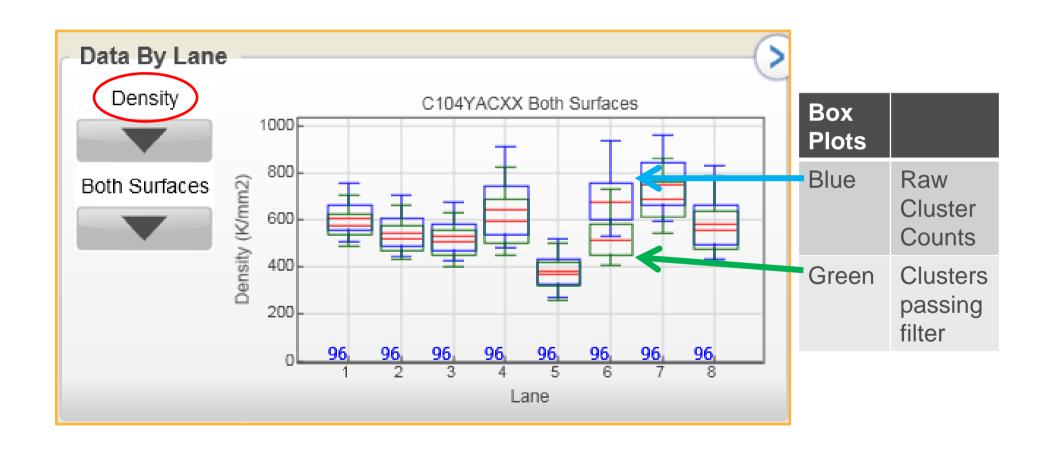


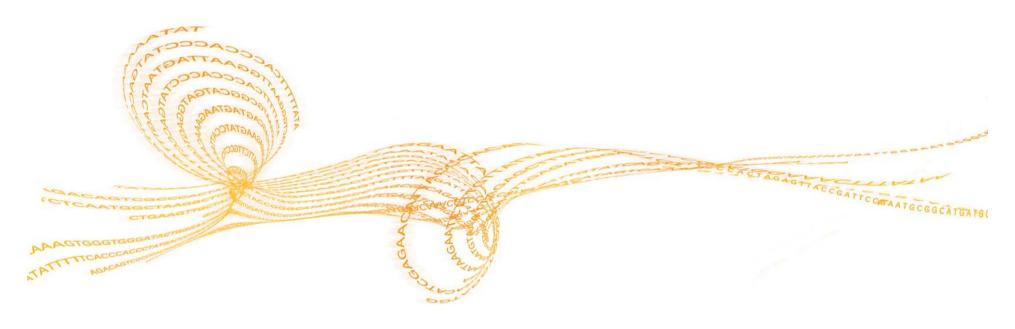
Summary Tab の中のどこに%Clusters Passing Filterがあるのか





Data By Laneのどこに Clusters Passing Filterがあるのか





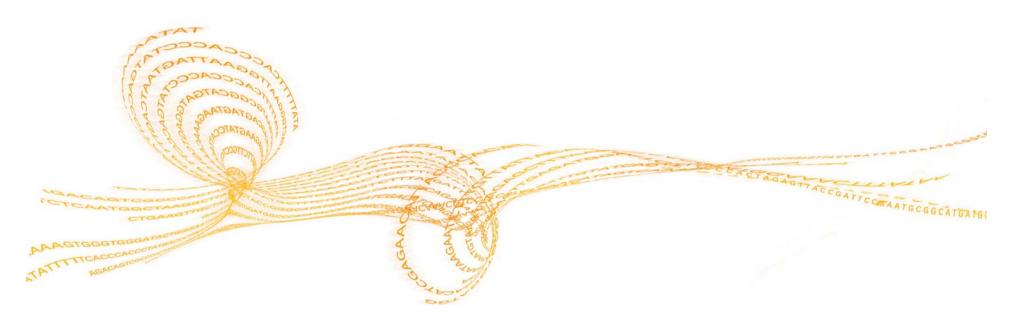
- ▶ %Clusters Passing Filter (%PF)の定義
- ▶ どのくらいの %PFが得られるのか
- ▶ %PFが低くなる主な原因とその診断方法
- ▶ %PFを最適化するには

どのくらいの %Clusters Passing Filter が得られるのか

PhiX コントロールDNAを用いて推奨されているCluster Density以内のクラスターを作成した場合

Read 1					
Lane	Tiles	Density (K/mm2)	Cluster PF (%)	Phas/Prephas (%)	
1	96	611 +/- 61	95.40 +/- 0.68	0.216 / 0.272	
2	96	551 +/- 67	95.79 +/- 0.74	0.214 / 0.273	
3	96	533 +/- 64	95.66 +/- 1.81	0.210 / 0.270	
4	96	657 +/- 118	92.59 +/- 0.96	0.174 / 0.204	
5	96	388 +/- 61	96.57 +/- 0.25	0.196 / 0.226	
6	96	691 +/- 98	76.40 +/- 1.20	0.208 / 0.274	
7	96	757 +/- 103	91.32 +/- 0.91	0.191 / 0.222	
8	96	589 +/- 104	96.38 +/- 0.65	0.245 / 0.201	

% PF は80以上



- ▶ %Clusters Passing Filter (%PF)の定義
- ▶ どのくらいの %PFが得られるのか
- ▶ %PFが低くなる主な原因とその診断方法
- ▶ %PFを最適化するには

%Clusters Passing Filter に影響を与える要因

- オーバークラスター
- 塩基の偏り
- Chemistry (装置もしくは試薬の問題)









HiSeq 2500 HiSeq 1500 HiSeq 2000 HiSeq 1000 MiSeq

Genome Analyzer IIx

%Clusters Passing Filter に影響を与える要因

- オーバークラスター
- 塩基の偏り
- Chemistry (装置もしくは試薬の問題)



原因: オーバークラスター オーバークラスターの診断方法

1) Data by Lane 青と緑のボックスプロットの比較 オーバークラスターしているフローセルのCluster densityは 実際よりも低い数値となる

2) サムネイル画像の確認

推奨最大cluster density/mm²

MiSeq

V2試薬キット: 880-965k/mm² V3試薬キット: 1200-1400k/mm² •HiSeq2000: 750-850k/mm²

•GAIIx: 700-800k/mm²

その調査方法

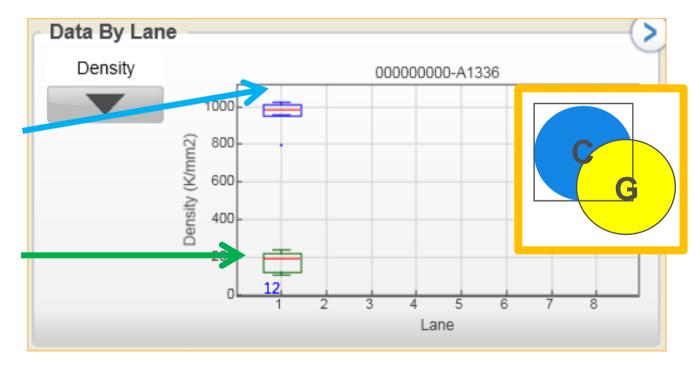
原因: オーバークラスター

推奨最大cluster density/mm²

MiSeq

V2*試薬キット:* 880-965k/mm² V3*試薬キット:* 1200-1400k/mm²

Box Plots	
Blue	Raw Cluster Counts
Gree	Cluster s Passin g filter



クラスター数は正確に計算されているようだが、極端にPFが低い。 これはオーバークラスターを示唆している

原因: オーバークラスター オーバークラスターの診断方法

- 1) Data by Lane 青と緑のボックスプロットの比較 オーバークラスターしているフローセルのCluster densityは 実際よりも低い数値となる
- 2) サムネイル画像の確認

推奨最大cluster density/mm²

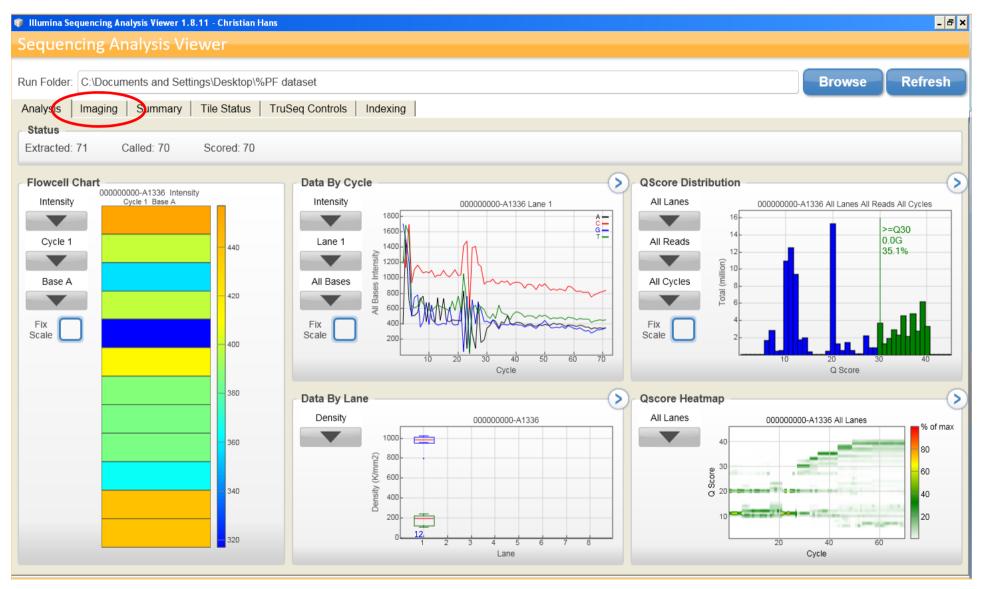
MiSeq

V2試薬キット: 880-965k/mm² V3試薬キット: 1200-1400k/mm² •HiSeq2000: 750-850k/mm²

•GAIIx: 700-800k/mm²

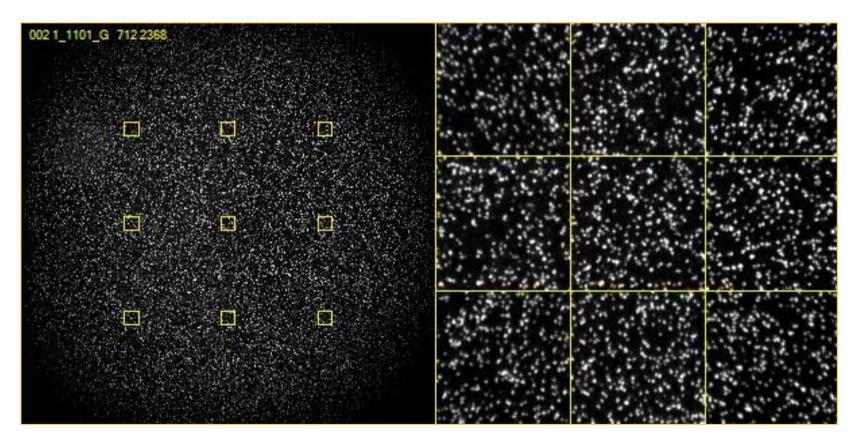


Sequencing Analysis Viewer (SAV)



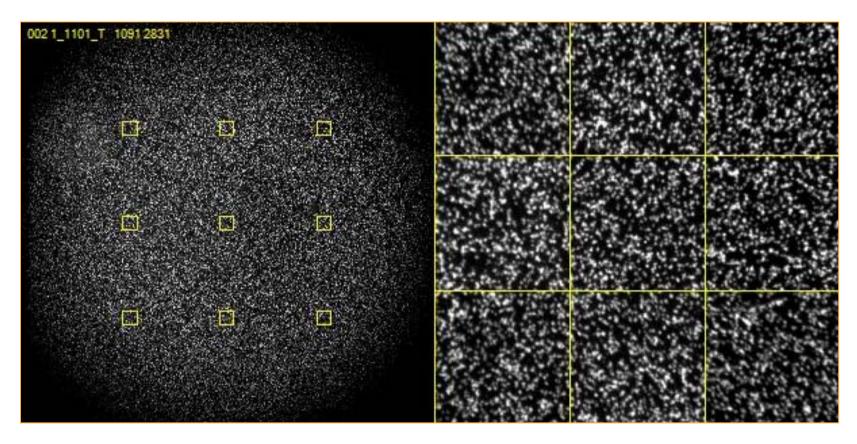


原因: オーバークラスター



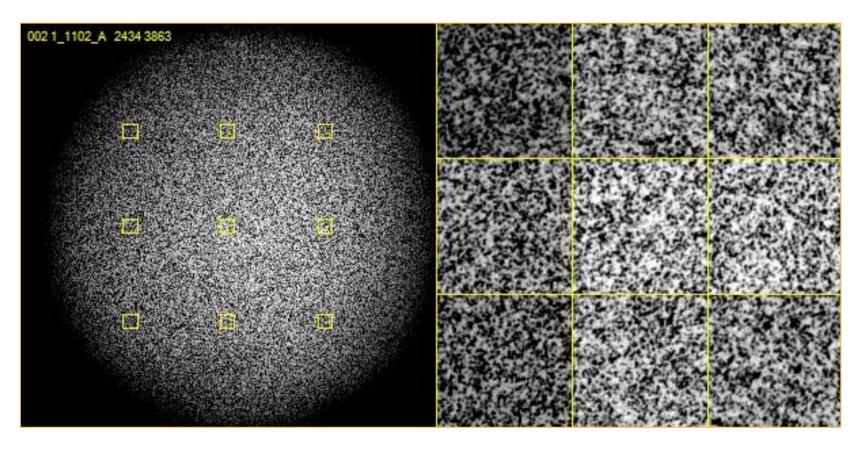
 $(650-750k/mm^2 - MiSeq)$

原因: オーバークラスター



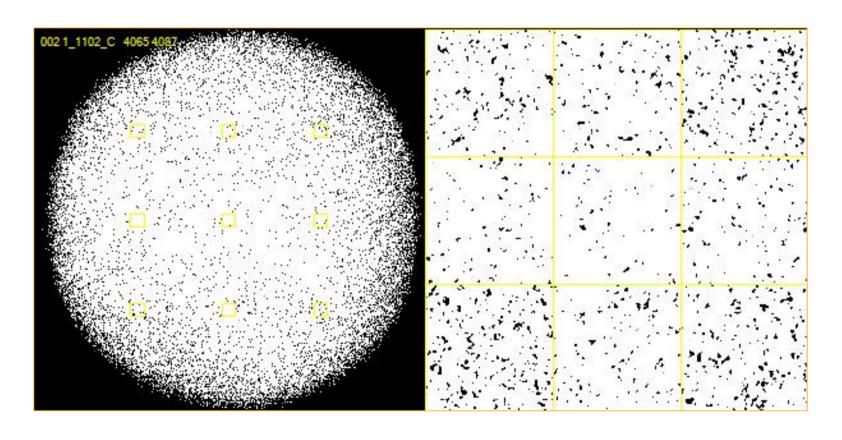
 $(700-800k/mm^2 - MiSeq)$

原因: オーバークラスター



(>1.2M/mm² - MiSeq)

原因: オーバークラスター



クラスターが飽和している状態

%Clusters Passing Filter に影響を与える要因

- オーバークラスター
- 塩基の偏り
- Chemistry (装置もしくは試薬の問題)



原因: 塩基の偏り

塩基の偏りの診断方法:

サンプルの偏りについての事前情報(カスタムバーコード、 アンプリコン等)

SAV: Data By Cycle (% base)

AAGCTCAGGCT

AAGCTCAGGCT

AAGCTCAGGCT

AAGCTCAGGCT

AAGCTCAGGCT

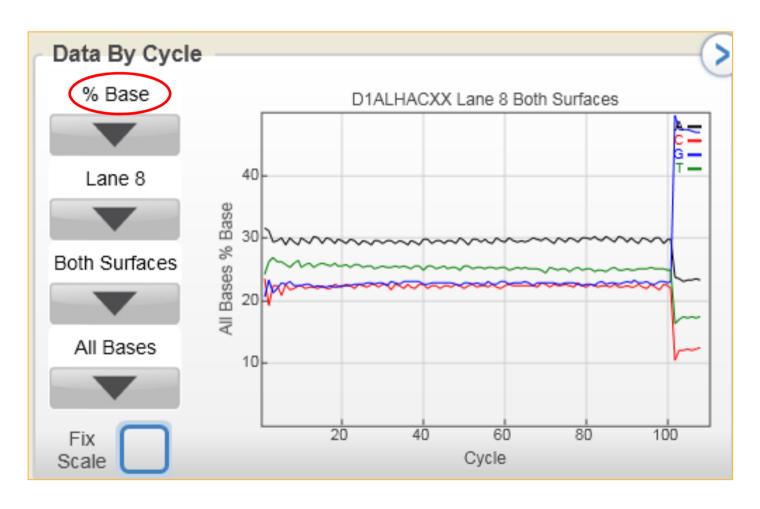
AAGCTCAGGCT

AAGCTCAGGCT

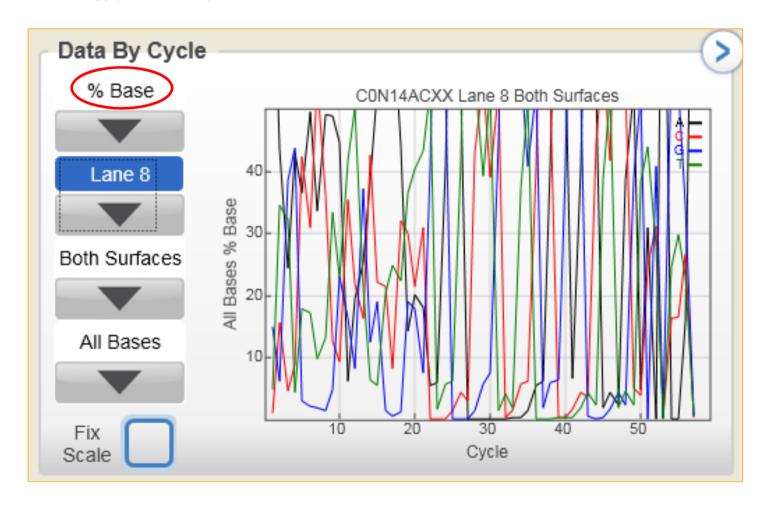
AAGCTCAGGCT

AAGCTCAGGCT

塩基のバランスが良い例: PhiX



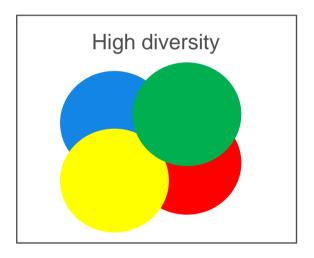
塩基に偏りがある

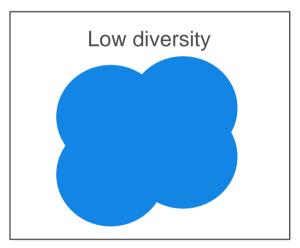


塩基に偏りがある

なぜ塩基の偏りがあると問題なのか:

- 近接したクラスターについて考えてみる





近接した別のクラスターから発せられるシグナルが同じ蛍光のために、近接したクラスターを別のクラスターとして区別することが困難になってしまう

%Clusters Passing Filter に影響を与える要因

- オーバークラスター
- 塩基の偏り
- Chemistry (装置もしくは試薬の問題)



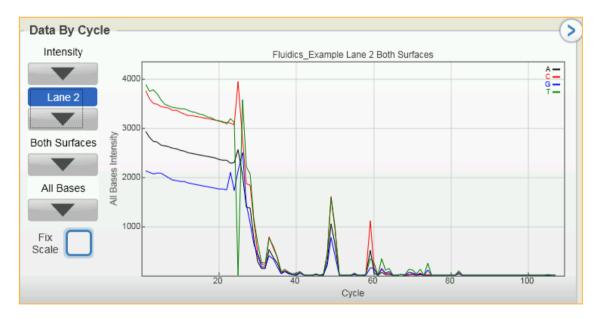
Chemistry (装置もしくは試薬の問題)

装置に問題がある場合の診断方法:

Data By Cycle plot in SAV

Intensity plotで完全に数値が下がってしまう

流路の確認



Chemistry (装置もしくは試薬の問題)

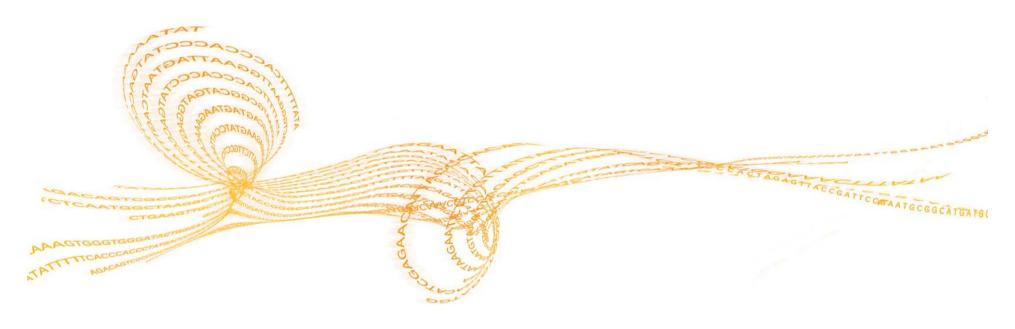
症状:

- Q scoresが低くなる
- > %PFが低くなる



- 使用期限を確認する
- 調製方法を確認する
- 保存温度を確認する





- ▶ %Clusters Passing Filter (%PF)の定義
- ▶ どのくらいの %PFが得られるのか
- ▶ %PFが低くなる主な原因とその診断方法
- ▶ %PFを最適化するには

%Clusters Passing Filterを最適化するには

Cluster densityを最適化する

定量が重要!!





- 両端に適切なアダプターが付いたライブラリーの みが増幅する
- サンプルに似た性質を持つスタンダードを使用する

^{*}ライブラリーサイズがブロードな場合はqPCRで正確に定量することができません。

ライブラリの定量方法

UV- 吸光度測定

(ex. Nanodrop)

- DNA、RNA、一本鎖、二本鎖の区別なく、核酸を非特異的に検出
- タンパク等がコンタミすると、測定値が大幅に上昇する (DNA量を過大評価する恐れがある)
- サンプル調製開始時、および完成したライブラリの定量には使わない。



Bioanalyzer 2100

- 定量の正確性はサンプルの希釈とハンドリングによって大きく左右する
- ライブラリの定性評価のみへの使用を推奨

- *
 - 危険
- - 要注意

二重鎖DNA特異的な蛍光定量法 (ex. Qubit or PicoGreen)

- 二重鎖DNAだけを特異的に検出
- 二重鎖DNAであれば、アダプター分子も検出する

定量PCR (qPCR)

- 完全な構造のライブラリのみを特異的に定量可能
- 検出・定量精度が非常に高い



%Clusters Passing Filterを最適化するには

塩基の偏りを減らす

ライブラリーへのPhiXのスパイク - インを行う

*注意: De novoの実験やPhiXゲノムと相同性が高いライブラリーにはご使用いただけません

PhiX はバクテリオファージ。

- 多様性がありランダムな配列 ⇒ 約 45% GC と 55% ATを含む
- スモールゲノム ⇒ アライメントやエラーレートの評価ができる
- 明確な定義 ⇒ リファレンスゲノムがしっかりと注釈付けされている

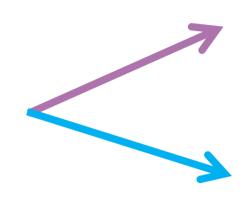
イルミナのPhiX コントロールライブラリーはすぐに使用できる

- アダプターが結合している
- 濃度は10nM (目的の濃度に希釈して使用)

%PFを最適化するには

塩基の偏りを減らす

どのくらいの PhiXが必要か?



PhiX %

塩基の偏り 目的サンプルのリード数

- アウトプットとデータの質のバランスが重要
- 経験的に決める必要がある!

イルミナサポートウェビナー 2013/04/19 「塩基に偏りのある配列をMiSeqでシーケンスするには」 http://www.illuminakk.co.jp/events/webinar_japan.ilmn?ws=ss

イルミナサポートウェビナー 2013/03/22 「PhiXを使用してRun Qualityを改善する」

http://www.illuminakk.co.jp/events/webinar_japan.ilmn?ws=ss



%PFを最適化するには

流路の状態を最適にするには

HiSeqのランを始める前に確認すること:

- メンテナンスウォッシュ時の廃液量
- prime volume

HiSeqのラン後に確認すること:

- 25サイクル目に算出される%PFとQ scores

試薬の適切な保存方法と手順を確認する



Summary

- ▶ %PFが低くなる主な原因
 - 1) オーバークラスター
 - 2) 塩基に偏りがある
 - 3) Chemistry (装置もしくは試薬)

- ト %PFの最適化に有効な手段
 - 1) Cluster densityの最適化
 - 2) 塩基の偏りを減らす
 - 3) 流路の状態を最適にする



Questions?